

令和3年度 第3回

地域包括支援に関する会議

## 資料 2

### 2 報告

(2) 地域包括支援センターにおけるオンラインの活用について



## 地域包括支援センターにおけるオンラインの活用について

### 第2次北九州市いきいき長寿プランの基本目標

計画策定にあつての3つの視点

「高齢者の意欲増進」

「地域共生社会の実現」

「感染防止対策・災害対応の備え」

オンラインの活用など、各種事業の実施方法を工夫し、感染予防との両立を図るとともに、感染症や災害発生時を想定し、特に介護サービスなど事業を継続できる備えを講じます。

### 令和3年度の取組み

- タブレット端末及びパソコンの導入
- オンライン研修等における居宅介護支援事業所への参加支援
- 介護予防支援・介護予防ケアマネジメント研修をオンラインで実施
- ケアマネジメント研修のオンデマンド(Youtube)配信
- 会計年度任用職員の選考試験をオンラインで実施



- タブレット端末及びパソコンの導入  
各区統括支援センターにタブレット端末を導入し、オンラインによる地域ケア会議および各種研修を実施した。  
生活習慣病・フレイル予防等の視覚的教材を活用し、利用者に保健指導を行う環境整備を行った。
- オンライン研修等における居宅介護支援事業所への参加支援  
オンライン会議等の実施にあたり、居宅介護支援事業所に操作方法の支援を行った。
- 介護予防支援・介護予防ケアマネジメント研修をオンラインで実施  
2月4日にオンライン研修(一部ハイブリッド)を実施した。
- ケアマネジメント研修のオンデマンド(Youtube)配信  
小倉北区・小倉南区・八幡東区・全区合同研修にて実施した研修を Youtube 配信し、当日受講が難しかった居宅介護支援事業所や地域包括支援センター職員の研修機会を確保した。
- 会計年度任用職員の選考試験をオンラインで実施  
7月、1月にオンラインで選考試験を実施した。

## 令和4年度の取組み

- **継続** タブレット端末及びパソコンの活用(拡充)  
感染拡大時においても地域ケア会議等を継続実施  
生活習慣病・フレイル予防等の視覚的教材を活用した保健指導の実施  
自立支援・重度化防止にむけたケアプラン作成
- **継続** オンライン研修等(法定外研修を含む)の回数増加(拡充)  
居宅介護支援事業所の研修参加による時間的制約の軽減
- **新規** kintone<sup>※1</sup>アプリの導入  
各区統括支援センターへの審査会資料請求の予約  
地域包括支援センターへの原案確認の予約  
研修の申し込み  
⇒居宅介護支援事業所  
来庁・電話対応にかかる負担軽減  
24時間予約が可能  
⇒地域包括支援センター  
研修の名簿・集計等の事務の軽減

### ※1 kintone とは

本市では全庁的な業務改善ツールとして、kintone を導入しています。Kintoneは、サイボウズ社が提供するクラウドサービスで、プログラミング知識を要することなくアプリケーションを開発できるサービスです。

クラウド上のデータベースを用いた、職員間での情報共有、データごとへのコメントによるコミュニケーションが可能です。